



なつめ 9月号

〈編集・発行〉
鹿児島市立喜入小学校
〈発行日〉
令和4年9月28日

支えられた上半期 感謝！

校長 内村 英人



修学旅行：熊本城にて

令和4年度も半分が終わります。この上半期、地域の皆様、保護者の皆様には、各方面において支えていただきました。

朝の立哨指導においては、子どもたちの登校の仕方について、指導すべきことがあれば、情報を提供していただき、その都度指導をすることによって、これまで事故なく過ごすことができています。

また、9月14日、15日には、6年生の修学旅行を実施しましたが、コロナ禍に実施することについて、保護者の皆様の御理解、そして、学校医の先生の御支援は、大変ありがたかったです。おかげをもちまして、当初の計画どおり、6年生は熊本へ行くことができました。心より感謝申し上げます。

修学旅行の出発式で、私は、6年生に問いかけて、「今日、なぜ熊本へ出発することができるのか?」と。さまざまな人たちに支えられていることを理解し、感謝の心をもって行動してもらいたいと思ったからです。

その修学旅行において、こんな場面がありました。二日目の朝、ホテルを出る時のことです。子どもたちは、ホテルの方に「ありがとうございました。」と言って、バスに乗り込んでいきます。その中に、ホテルでの感想を一言添えて、お礼を言う子どもたちもいました。



修学旅行：グリーンランドにて

「ありがとうございました。最高に快適でした。」

「ありがとうございました。ご飯がおいしかったです。」 「ありがとうございました。極楽でした。」

楽しい時間を過ごせた嬉しさを素直な言葉で伝える子どもと、その言葉を聞いて笑顔がこぼれるホテル従業員の方を見て、一言添えることのよさを、子どもたちに教えられた瞬間でした。

さて、前号で、2学期の指導の重点をお伝えしました。

【2学期の教育活動の重点】

- 1 ICT 機器を効果的に取り入れた魅力ある授業を展開し、学習中の規範意識の向上を図る。
- 2 諸学力調査結果の分析を踏まえて、学力向上を図る。
- 3 児童の困り感に対し、チームで取り組める体制をつくり、対応していく。
- 4 持久走やなわとび等、継続的な努力を仕組み、体力づくりの充実を図る。
- 5 インターネット機器との付き合い方について学校と家庭が連携して取組を進める。
- 6 地域の教育資源の積極的活用を図る。

これらのことに取り組むことによって、子どもたちが嬉しさ、楽しさ、充実感を得て、素直に喜びの言葉を発する姿が多く見られる下半期となるように、努めてまいりたいと思います。

【追伸】 2学期の重点「4」に向けて、もう校庭を走る努力を始めた子どもがいます。

抵抗力を高めましょう (十分な睡眠 適度な運動 バランスのとれた食事)

令和4年度 全国学力・学習状況調査【結果】より

本年度4月19日、6年生を対象に「全国学力・学習状況調査」が行われ、その結果が8月末に公表されました。本年度の喜入小6年児童の平均正答率は、全国や鹿児島県を上回っており、児童や教師のこれまでの積み重ねの成果が表れたものとなりました。また、児童質問紙では、基本的な生活習慣の定着や授業における学び方の定着に対し、前向きな回答が多く見られました。保護者の皆様の取組に感謝いたします。ここでは、県の正答率と比較しながら本校児童の課題を述べます。

1 国語では「読むこと」に関する問題で、次のような内容に課題が見られました。

■【登場人物の相互関係について、描写を基に捉える】

登場人物の相互関係を捉えるためには、描写に着目しながら読み進めていくことが重要です。今回の調査では、物語の一部分だけではなく、物語全体を通して、複数の描写を基に捉えることに課題が見られました。そこで、本校では、自分の予想や疑問を基に再読し、物語全体を通して、相互関係について描かれている複数の描写を関連付けながら読み進める活動を充実させます。物語の全文が一枚の用紙に掲載されたシートを活用したり、登場人物の相互関係を物語の展開に合わせて人物相関図などに表したりする工夫を図っていきます。

2 算数では、次のような問題で課題が見られました。

■【 85×21 の答えが1470円より必ず大きくなることを概算で確かめる】

示された場面において、目的に合った数の処理の仕方を考察できるかを問う問題でしたが、かけられる数もかける数も大きくして概算する方法を選択した児童が多く存在しました。目的に応じた概算方法を自分で選択することに課題が見られました。そこで、本校では、算数の課題に取り組む際に、解決への最短コースを教師主導で導き過ぎることなく、これまで学んできた方法のよさを基に解決方法を自分で決め、修正を繰り返しながら解決に迫る経験を積み重ねられるように授業を構成していきます。

3 理科では、次のような問題で課題が見られました。

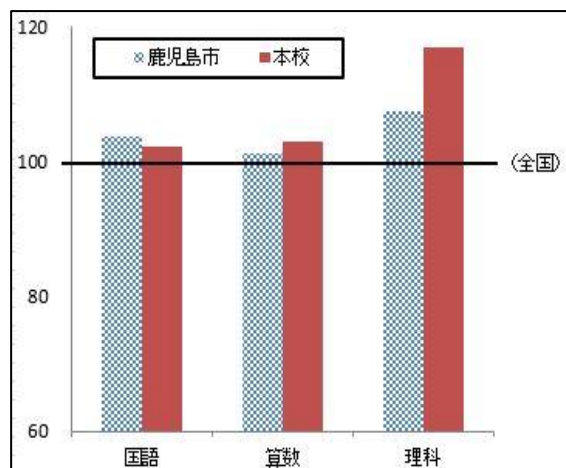
■【自然の事物・現象から得た情報を、他者の気付きの視点で分析、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述する。】

他者の気付きを基にせず、現象にのみ目を向けている解答が多く見られました。そこで、本校では、「友達の意見を再現」したり「〇〇くんの伝えたいことはどんなことだろう」と問い直したりしながら「発言者の気付きや意図を捉える」機会を大切にします。また、自然の事物・現象に働きかけて得た事実について話し合う中で、異なる点や共通する点を基に、問題を見いだす活動を充実させます。

4 児童質問紙では、次のような質問で課題が見られました。

■【自分にはよいところがあるか。】【自分と違う意見について考えるのは楽しいと思うか。】【学習はよく分かるか。】

そこで、本校では、考える過程を大切に「どのように考えてそう思ったの。」「ここまでは分かる。ここからは、どんなふうに考えたの。」などと教師、あるいは子供同士が問い返す対話活動を充実させていきます。また、自分が分かったことを実感できる振り返りの活動を取り入れていきます。御家庭でも、努力の過程を認め、お子さんの成長を共に振り返る機会を大切にしてくださいよう、お願いします。



【喜入小・市・全国の平均正答率の比較】
(全国正答率を100とする棒グラフ)

入賞おめでとう！！

【南日本硬筆展】

優秀賞 3年生児童2人 6年生児童1人

【「夢のあるトラック」絵画コンクール】

1年生部門最優秀賞 「スライダートラック」

【図画作品展】

県入選 5年 「宮坂神社」

市特選 1年 「すいぞくかん」

市特選 2年 「イカのエレベーター」

市特選 2年 「大きなかにと あそんだよ」

市特選 3年 「花のかんさつ」

【第2回海洋インフォグラフィックコンテスト】

特別賞 5年生児童

10月の行事予定

3日(月)～8日(土) あいさつ強調週間

4日(火) 身体計測・視力検査(3・4年)

5日(水) 発表集会・学年発表(3・4年)

身体計測・視力検査(1・2年)

6日(木) 身体計測・視力検査(5・6年)

8日(土) 稲刈り体験(5年)・土曜授業

9日(日) 喜入地域体育大会

11日(火)～13日(木) 宿泊学習(5年)

14日(金) 休養措置日(5年)

秋の校外学習(1～4年)

おたのしみ給食(6年)

15日(土) さつまっ子育て市民大会

20日(木) 眼科検診

26日(水) 小学校陸上記録会(5・6年)

【読書月間】10月21日(金)～11月22日(金)

【教育相談日】10月11日(火)・25日(火)

■ 鹿児島市立美術館特別企画展「川瀬巴水 旅と郷愁の風景」(9月30日～11月6日)では、会場受付で学校名を伝えれば小学生の観覧料が、当日券600円のところ200円となります。機会があれば活用ください。